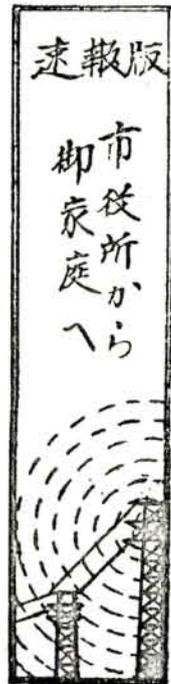




発行所 長崎縣大村市250番地 大村市役所 電話(代表)750番 印刷所 つじ印刷所



速報版 市役所から 御家庭へ

消防団の年末警戒

防火と防犯の夜警

大村市消防団では、十二月二十七日から三十一日まで火災予防の年末警戒を実施します。なお、警戒は防火と同時に防犯も兼ねて行います。市民各位の御協力を、お願いいたします。

年末・年始の市役所事務

税・保険・水道・戸籍の窓口は大晦日まで

市役所においては、年末・年始の期間中、次のとおり執務いたしますので、お知らせいたします。

引揚を待つ同胞に 慰問品を送りまじよ

国民多年の念願でありました中共、ソ連地区からの引揚も、昭和二十八年再開以来約三万人の方が故国に引揚待たれておられる、留守お多数の同胞が残留を余儀なくされ、ひたすら帰国の日を待ちわびておられます。

水道課からお知らせ

水道料の納付は市金庫へ

水道料金は原則として納付制となつておりますので、お手数ながら市金庫または出張所へ納付して下さい。

市県民税第三期分の督促指定期限です

十二月二十八日(日)は市県民税第三期分の督促指定期限です。納期を忘れず、納めて下さい。

薪炭林も伐採は必ず届出を

薪炭林の伐期となりまして、伐採をするときは、届出を必ず行なうことと規定されています。

手近なところから 実行しよう

新生活運動という言葉が、いまだに新鮮な感じがするところでは、年末年始のしきたりも、もろもろの習慣も、手近なところから、実行しよう。

被保護者に慰問金

12月26日支給 共同募金委員会大村支部では、歳末に際し被保護世帯に歳末厚生慰問金を交付致します。

中年向帯と紋付も 農産物希望者へ

十二月一日付本紙上でお知らせしました大村市連合婦人会の婚嫁衣裳貸出について、更に次の点を補足し、皆様の御便利をはかりたいと思っております。

火入れは許可を受けてから

森林またけ森林に接近して火入れをする場合は、森林法第二十一條の規定により、市町村長の許可を受けなければならない。

農業移民希望者へ

移民募集については、その都度希望者の募集を行つておりましたが、今後農業移民を希望される方は、予め移住申込書の外必要書類を長崎海外移住協会に提出して下さい。

米の配給について

希望配給三日分は内地米で配給していただきますが、三日分の範囲内であれば、内地米、普通外米、何れでも希望する品目を受配できます。

大村市は 固定資産税第四期分の納期限です

お互に一家揃つて完納し、明るいお正月を迎えましょう。

大村ポート

大晦日まで受付 現在まで賦課された税金を未だ納めておられない方は、税務課へお越し下さい。

是非年内に完納を

大晦日まで受付 現在まで賦課された税金を未だ納めておられない方は、税務課へお越し下さい。

市内では

お返しお返し 大村市役所へお越し下さい。



年末の御挨拶
昭和30年を顧みて
大村市長 大村純毅

昭和三十年も過ぎ去り去りしてしまふ。此の年も私達市民にとつては、決して楽な年ではありませぬでした。それにも拘らず、市民の皆様方は、よく頑張つて、市政に御協力いただいたお蔭で、市も漸く明るい希望を持つて、この年を送ることが出来ることを厚く御礼申し上げます。毎年のことではありませんが、年の暮には過ぎ去つた一年の間の樂しさを迎へる心構えをしたいと思います。

先ず市政の全般

的方面から考へて見ますと、本年の年頭で當つて私が市民の皆様方に申し上げたように、市としての将来の構想を理想の田園都市建設を目標とし、その段階へ到達するためには先ず市の財政の基礎を確立しなければならぬ。そのためには累年の投資的事業計画から生じた市財政の赤字を克服し健全財政を確立するために、三十年度単年度の範囲内では歳入を賸す予算を編成し、凡ゆる冗費を削減して所期の目的を達成すること、それは物件費の合理的支出を圖ると共に、人件費の面に於ても少額削減を徹底して、本年四月機構改革を断行して一課六係を併合すると共に職員定数條例を変更して二十名の職員を減員したのであります。

次に建設方面の主

なものについて見るに、市が直接建設中の市立病院移轉新築と九州電力の火力発電所があり、八戸が建てられ、学校

市立病院は予章七

千五百万円、三ヶ年計画で本年三月、第一期工事に着手し九月末に竣工し、全構の傳染病棟は九月十日から開設し、十二月十五日までに法定傳染病患者六十名を収容してあります。

次に火力発電所

であります。八月七日に発電所敷地及び運搬道路用地買収について、関係地主との諒解が成り、八月三十日土地買収が完了し、九月十日には通産大臣より大村火力発電所建設に関する正式許可があり、十月四日から運搬道路工事に着手し引續き工事進行中であります。

道路、橋梁、建物

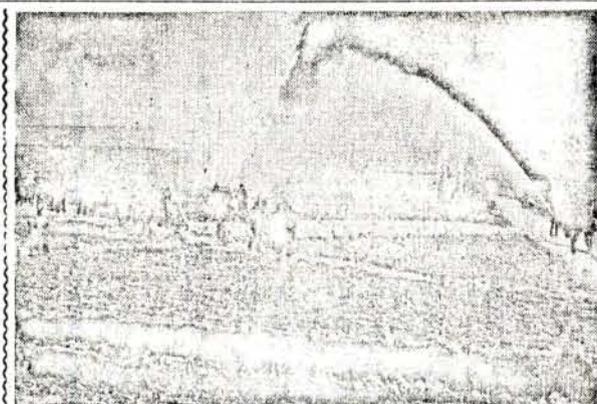
についても、都市計画道路事業として乾馬場線の舗装工事、全七ヶ所、大村駅前線の水主町までの貫通や竹松駅前下水管工事を始め市内各地の道路、橋梁、海岸等の災害復旧工事や主な建築では池田住宅十戸、小路口住宅十戸の公営住宅、その他市内初の耐火住宅として市営古町アパート一棟

八戸が建てられ、学校

問題については、前年度から係争中のところ五月に裁判官から和解勧告があつたので関係地主九名と交渉の結果九月に至り地主側は下件に関する訴訟の権利を放棄し、訴訟に関する費用として市から地主側に三十万円を交付することに於て解決しました。

この外、福重滑走

路の開墾問題も大蔵省から農林省へ開拓財産として移管し、旧地主組合に払下げるよう二月月上旬に本省の内定を見ており、日下果樹

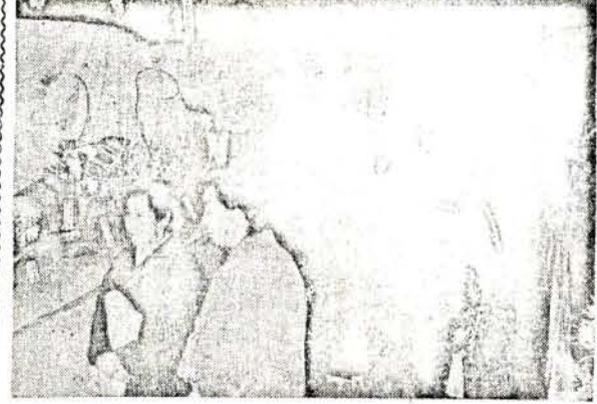


消防の威力
11月28日全園火災予防週間行事として行われた消防演習。写真は並瀬中學校の放水現景

局に於て移管の手續中であり、五町九反歩の開墾計画に着手される予定であります。

更に産業経済方面に於ては、四月の機構改革によつて農林課と商工水産課を統合して課長事務取扱となつていたものであります。十一月に専任課長を迎えました。農林関係では七月の水害後の諸対策を始め米の集荷制度の改革に伴い、市長が米

水産方面では松原前津津兩船溜りが第一種漁港として正式に指定された外、国立真珠研究所大村支所も五月に開所し活動を開始し



華道展
11月25日-27日一五流混合同の文化祭行事(中央公民館)

その他の関係では昭和二十三年以来、舊海軍空軍工廠住宅約千五百戸の委託管理を行つてきたのであります。本年三月末日を以て大蔵省に管理を返

なご 昨年末頃より犯罪防止に対する市民の自主的な民衆組織として各地に防犯組合が設立されているので、その中間中に二十四通、五十九件に上る活発にして眞面目な意見が寄せられたので、全部差出人に直接回答を出すと共に、全般的な問題は一「市政だより」

顧ますと大略以上に行われたいと願つております。本年は更に創意工夫をこらして市民皆様に携へて進歩したいと思つて、御元氣に、よい年を御迎え

下さい。

次に 県内有数の郡川貫流する大村市で、河川にさきかけて水害予防組合が結成され、竹松、福重地区の地元有志が發起して八月に結成式を行い、水害に対する万全の態勢が敷かれたのを始め、上河原堤防上に水防倉庫が増設されました。

また生活保護については十二月一日現在厚生方面ではモデル衛生市の指定を受けてか、三年にして十一月末現在で全市九五%が実践されており、赤痢等

また各関係事務の窓口サービスの改善に留意しているが、収入役室では七月以来、市金庫から金支払いの際には番号札を渡し、債権者に番号順で現金を支払うよう改善され、戸籍関係では印鑑証明用紙も無料サービスしております。

又、商工観光関係では中小企業不振打開の爲、新道の権威者を招き市内の商店街を活性化し、大村駅前、本小路の要所に保安灯、街灯を増設し観光パンフレット五千部を刊行して各方面に配付しました。

又、三月には市内より二入目のブラジル移民を送り、春の慰霊祭と共に十月には殉国慰霊奉賛会の主催により、果敢に在つたので本年四月以降、大蔵省から無償貸付を受け百二十二棟、四百八十八戸を市営住宅として適正な管理を行うこととなり、戦災、引揚者、生活困窮者住宅として合理的な管理を行つております。

また生活保護については十二月一日現在厚生方面ではモデル衛生市の指定を受けてか、三年にして十一月末現在で全市九五%が実践されており、赤痢等

また生活保護については十二月一日現在厚生方面ではモデル衛生市の指定を受けてか、三年にして十一月末現在で全市九五%が実践されており、赤痢等

また生活保護については十二月一日現在厚生方面ではモデル衛生市の指定を受けてか、三年にして十一月末現在で全市九五%が実践されており、赤痢等

また生活保護については十二月一日現在厚生方面ではモデル衛生市の指定を受けてか、三年にして十一月末現在で全市九五%が実践されており、赤痢等

また生活保護については十二月一日現在厚生方面ではモデル衛生市の指定を受けてか、三年にして十一月末現在で全市九五%が実践されており、赤痢等

門松の八割が盗伐

門松自肅で國土建設

門松とクリスマスツリーは年々盛んになり、しかも益々はでになつて行く傾向にあります。各団体は昨年來、門松とクリスマスツリーの自肅運動を提唱し、これを皆様に訴えて自肅を求めて参りましたが幸いに皆様に協力を得て好成绩を収めました。

森林資源が戦後の貴重な資源として非常に重視され、國土が毎年災禍に見舞われているにも拘らず他方において、このよきな森林荒廢に拍車をかける風習が行われていることはまことに残念なことであります。

そこで各地の報告によれば一部に見られるような專業的な特殊の地域を除いて、門松については盗伐が盛んに行われ都会の消費地に送られるものも多く、とこに依つては、松造林地の約八割が盗伐されて造林者を驚かせたことにより、このように残念なことで、文に残念なこと、文明國として恥すべき行為であります。

大切な森林資源を無駄に使わず年末年始には、よく森林の現状を認識して、お互いにその使用を自肅するとか、門松等に代る新しい風習を身につけることが真に住みよき日本を創り出すことだと思われ用すことだと思われ本運動第二年度を迎え更に一層の効果を挙げたいと存じますので本年も特に皆様の御協力をお願い致します。

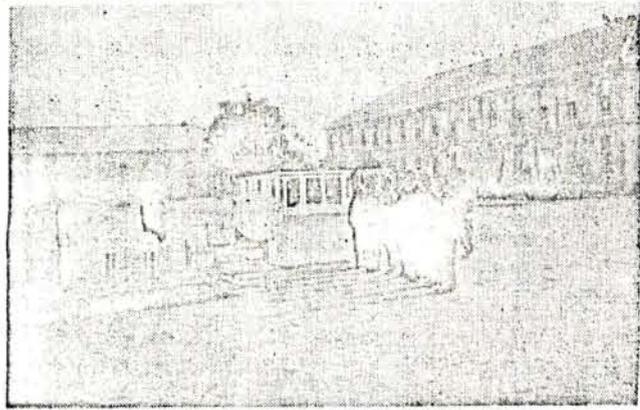
(経済課林務係)

市からの楽器を寄贈

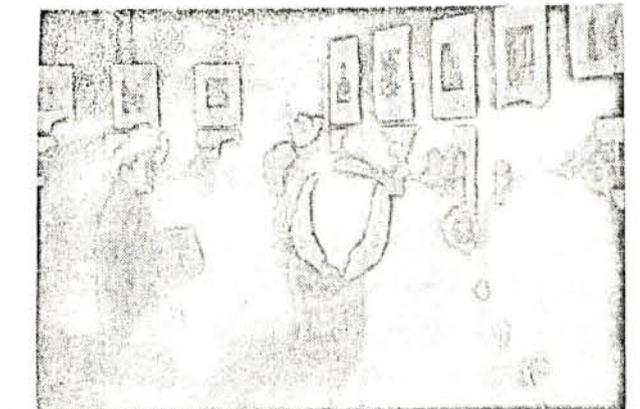
大村部隊のプラスバンド編成

十二日午後一時三十分から大村部隊管庭において、大村市長を始め贈呈者列席の下に空隊員整列する中に贈呈式が行われ隊員を喜ばせました。

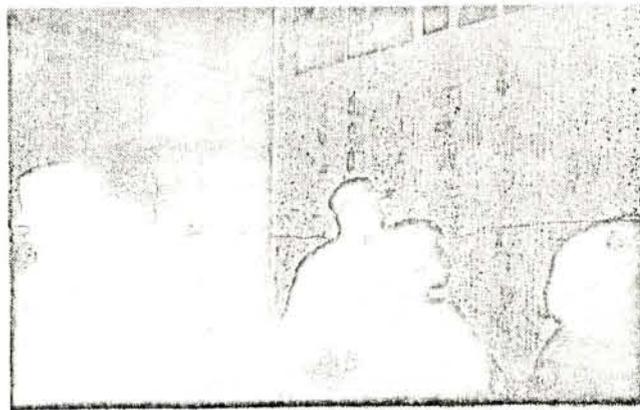
陸上自衛隊大村部隊では、かねてからプラスバンドを編成したい希望があつたが予算その他の都合で今まで実現出来な事情を知つた大村市長は小編成の一組分を寄贈されることになり、これを傳え聞いた市内有志もこれに加わり二十四万五千円に上る各種楽器を寄附したので、去る十二月



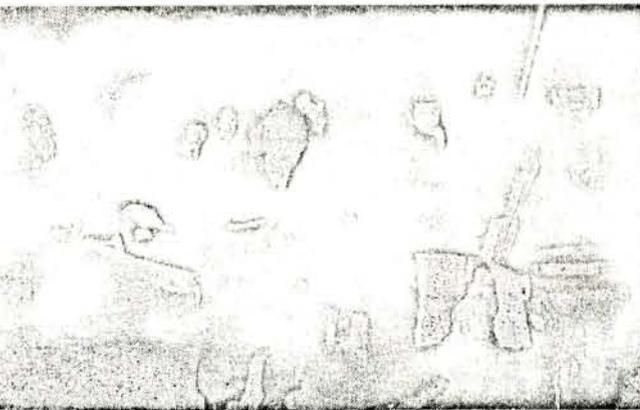
大村部隊で行われた楽器贈呈式(本文参照)



文化祭行事として市内初の寫眞作品展。傑作に見入る観覧者(11月25日—27日公民館)



各種の犯罪、防犯資料と観覧者で盛會だった防犯展(12月9日—11日公民館)



12月11日未明朝もやについて行われた警察、消防の合同演習(中央公民館前)

昭和28年以來の思い出

周知方法を更に推進

市政だよりを月三回発行

市民各位 ことになつた。現在の周知方法も、市政だよりの配付が週一、予防注射、その他申請事項などが期日に間に合わないかたといふような弊を一部回避するが、市では必ず発行日の翌日には市の通達員から町総代のところまで配付しており、町総代の方は、各班長等を通じて各家庭に配付しております。

「市政だより」が相対期間経つても配付されない場合は、班長、町総代の方にお問合せ下さい。

市政の歩み

一月一日から市政だよりを毎月三回(一日、十日、二十日)発行し、市民へのお知らせ事項は全部市政だよりで行うことになつた。

現在の周知方法も、市政だよりの配付が週一、予防注射、その他申請事項などが期日に間に合わないかたといふような弊を一部回避するが、市では必ず発行日の翌日には市の通達員から町総代のところまで配付しており、町総代の方は、各班長等を通じて各家庭に配付しております。

都市の緑化へ

駅前小公園と街路樹を完成

自然の愛護、都市の美化を図り、旅行者の目を楽しませるため、二十九年五月大村駅前につじ、棕櫚などを植えた緑のオアシス、小公園を完成した。

また、八幡町から大村駅前、自衛隊大村部隊に至る道路にはアカシヤを植えました。

膝を交えて市政を語る

市民と市長の懇談會

市民の意志を反映し、また、市の行政内容を市民に知ってもらうため、大村、松原の一部を除き二十五カ所で行つた各部落、町内とも町総代を始め市民多数が出席し、市長は、市長以下三役、各課長が出席して、幻燈による市内各施設の紹介、その他衛生関係の幻燈を上映後、市長の市政全般に亘る市政報告を行い、三浦、鈴田地区及び西出番者から、これに對する質問、及び民生、建設、衛生、教育などについての意見開陳が活発に行われ全地区を盛會裡に終了した。

特に市民と市長が膝を交えて市政を語り合うという事は始めての催しであり、各地区とも参加者も多く熱心に市政について忌憚のない意見が交され、今後の市政運営に資するところが大で有意義な催しであつた。

なお昨年は一部未実施の地区もあり機会を見て更に実施する予定であるが、このような機会には出来るだけ多数の人が参加してほしいとの意見、批判をお願いするとともに市政の現状を知つて御協力を頂き、大村市政発展に御力を願ひます。

大村灣漁業界に光明

待望の眞珠研究所竣工

眞珠養殖事業の振興を目的として、水産庁では同庁設置法に基づいて國立眞珠研究所大村支所を設置することとなり、玖島崎の元大村灣眞珠会社跡に二十九年三月以來建設中のところ八月十五日に第一期工事として庁舎、職員宿舎が、十月二十二日第二期工事の施設作業室、養殖作業場、倉庫などが竣工し、その他、調査作業船ほか研究設備一切が完備し、眞珠研究所に於いては、戦後初の式慰靈祭が十月二十一日に執行された。

戦後における全果下の慰靈祭は初めてのことで、県下各地から参拜の遺族、來賓は七千数百名に上り、市内の参拜者を加えると一万余名の人々が秋晴れの三城境内を埋めた。

式後は慰靈行事として大村商工会議所から数々の奉納の催物その他、柔剣道など賑やかなお祭り風景に遠来の遺族も和やかな一日を送つた。

なお、本年十月にも行われ本市では本年で第二回目の祭典である。

撤水車運轉

道路の砂塵防止のためかねてから撤水車の運轉を計画中であつたが、二十九年九月からトラックを改造した、容量三トンの撤水車が皆様の前にあめ見えていた。

琴の浦橋竣工

市内交通の要衝である三十四号國道の琴の浦橋は木橋で老朽したので、近代化的鉄筋橋に架替工事をするにこになり、二十九年四月二十日着工、七月三十一日竣工、工費は四四七万八千円で中員七、五米全長二五、五米、鈴蘭燈のついたスマートな橋である。

萱瀬出張所落成

市役所萱瀬出張所庁舎は、従来の旧村役場当時の建物をそのまま使用してしたが、老朽したので同場所を新築することとなり、二十九年三月三十日着工、二十五日竣工、二十七坪の明るい庁舎が出来上つた。

初回の公式慰靈祭

大村市三城の忠靈塔には明治維新以降大東亞戦争までの間に旧軍人軍属、学徒の身で国に殉じた本県出身の五万七千余柱を合祀してあり、戦後は公式な管理も充分行うことが出来ず、一部の有志によつて困難な状態に置かれていた。二十九年八月十一日知事、市長とする待望の長崎県殉國慰靈奉賛會が結成され全奉賛會の主

殉國慰靈奉賛會も發足

大村市三城の忠靈塔には明治維新以降大東亞戦争までの間に旧軍人軍属、学徒の身で国に殉じた本県出身の五万七千余柱を合祀してあり、戦後は公式な管理も充分行うことが出来ず、一部の有志によつて困難な状態に置かれていた。二十九年八月十一日知事、市長とする待望の長崎県殉國慰靈奉賛會が結成され全奉賛會の主